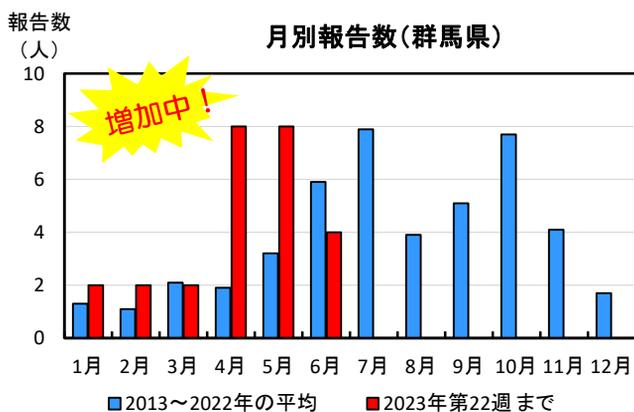
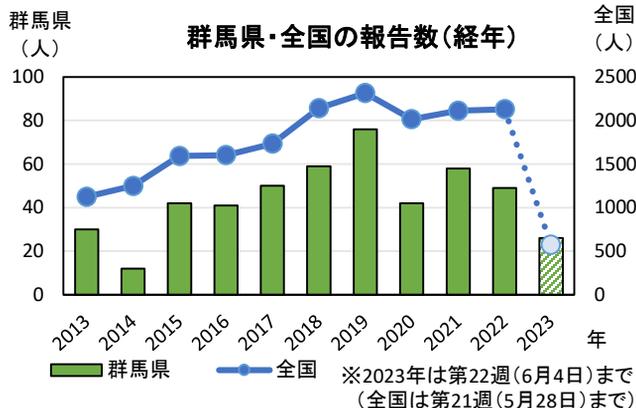


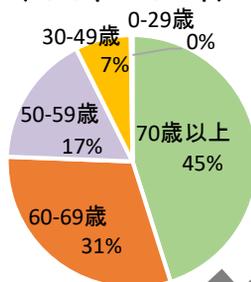
レジオネラ症が増加しています!

◆ 群馬県の流行状況

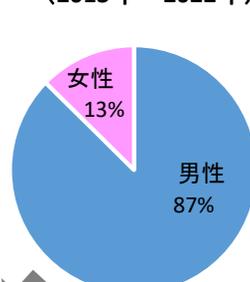
- 2023年第22週までに26件の報告がありました。(昨年同時期: 11件)
- 2013年~22年の報告では、50歳以上の方が93%を、男女比では男性が87%を占めています。
- 例年、夏から秋に増加する傾向がありますが、今年はや早い時期から報告の増加が見られます。



年齢群別割合(群馬県)(2013年~2022年)



男女別割合(群馬県)(2013年~2022年)



「高齢者」、「男性」に多い

◆ どんな病気?

レジオネラ属菌が原因で起こる感染症です。重症な呼吸器症状を起こす「レジオネラ肺炎」と、一般的に軽症な「ポンティアック熱」の2種類がある。

【症状】

- レジオネラ肺炎は、38度以上の高熱や呼吸困難、意識障害などが症状として現れ、急激に重症化することがある。
- 高齢者、糖尿病・肺疾患など基礎疾患のある人や抵抗力が弱い人は重症化しやすく、急激に悪化して命に関わることもある。

【感染経路】

- レジオネラ属菌は、一般的には水中や湿った土壌中などにアメーバ等の原虫類を宿主として存在しており、レジオネラ属菌を含むエアロゾル(目に見えないほどの細かい水滴)やほこり・ちりを吸入することで感染する。
- ヒトからヒトへ直接感染することはない。

◆ 予防・対策は?

- 浴槽水や加湿器の水は、こまめに換水や洗浄をして清潔を保つ。
- エアロゾルが発生する高圧洗浄、ほこりやちりが発生する作業の際にはマスクを着用する。

詳しくは群馬県ホームページをご覧ください。
<https://www.pref.gunma.jp/page/3316.html>

